

「健康すながわ21（第2次）」改定版にお寄せいただいたご意見と砂川市の考え方

○意見募集期間 平成31年2月1日～平成31年3月2日

○意見提出者数：1人

○意見提出数：1件

○意見要旨及び意見に対する砂川市の考え方

※意見などについては原文の通りとしていますが、一部読みやすくするため修正などを行っています。

No	寄せられたご意見など	ご意見などに対する市の考え方
1	<p>第4章 領域別の実態と今後の対策</p> <p>2. 生活習慣及び社会環境の改善</p> <p>(2) 身体活動・運動</p> <p>目標②運動習慣者の割合の増加とあります。現状と課題、55Pを見ると、いきいき運動推進員、市立病院、ゆうの百歳体操、いきいき体操のことしか捉えられていません。実は市内では、フォークダンス・太極拳・踊りなど、健康増進も狙いにしたサークル・団体がたくさんあります。パークや軽スポーツサークルも含めると何十というサークル・団体があるでしょう。57Pにあるように③運動しやすい環境の整備の1つに健康づくりを目標にしたサークル・団体を集約し相互連携を図り、情報交換の場、又、運動まつりなど運動に関し、市民に興味・関心を高めることも可能ではないか。体協があるが、それとも又ちがうものだと思う。いずれにしても、巷で行われている民間サークル・団体等が一同に会する場があってほしい。</p>	<p>現状と課題では、主に市が行っている介護予防のための活動に限定して記載しておりますが、こうした事業に参加せずとも個人でウォーキング等を継続している方もいますし、健康づくりも兼ね様々な運動サークルや団体が活動している現状も承知しているところです。</p> <p>運動を継続しやすい環境を整備し、身体活動や運動習慣を増やしていくことは、健康寿命を延伸していく上で大変重要なことと考えており、市民の皆様に興味を持ち関心を高めていただくため、いただいたご意見も含め、関係機関とも連携し、今後どのような取組ができるか検討してまいります。</p>